

## 回 答 書

受付番号	回収年月日	回収場所	担当主管課
第7号	令和2年9月11日	伊予市役所	総務課
題 目（テーマ）：広報区域の線引きについて			
提 案 理 由（要旨）			
<p>広報区長を委嘱されて約半年が経過した。私が担当する広報区の地域がどこで線引き（区別）されているのか分からない。大きな道路とか鉄道線路など、誰が見ても理解できるように変更はされないのか。</p> <p>この現状では、他の市町村から移住してきた住民には、何年経過しても謎になってしまう。広報区長業務の効率化のためにも、誰にも理解できる新しい区域の線引きをお願いしたい。</p>			
回 答 内 容			
<p>広報、広聴という、市民の皆さまと行政との橋渡し、また地域のリーダーとして日々ご尽力、ご協力いただいていることについて、厚くお礼申し上げます。</p> <p>ご意見のありました灘町地域の広報委員の区画割は各区とも複雑で、地域に住んでいる人でさえ理解できない場合があることは承知しており、ご苦勞をお察しいたします。</p> <p>この複雑な区画となっている理由として、地域の区割りの成り立ちが、人や家の増加により徐々に広がり形成されてきた、地縁により作られてきたものであり、分譲地などのように最初から道路、河川、線路等といった物理的な要因で整理された地域と相違する点が挙げられます。</p> <p>その区画線には「回覧板」「町内会費」「ごみの集積所」「子供の通学班」など、皆さまの生活に深く関わるものが同じ線引きで扱われていることが多く、これらの区画線を地理的合理性のみを理由に変更してしまいますと、かえって混乱を生じ、これまで住民同士で積み上げてきた繋がりを壊してしまうのではないかと危惧するところであります。</p> <p>このような理由もあり、行政主導で区域を変更したことはなく、また、近隣自治体においても同様の取扱いとしているところが多いようです。</p> <p>区画はそこに住まわれる皆さま自身が決めるということを原則とした上で、時代や生活環境の変化に伴い、現在の区画が現状に沿わない、変えるためにはどうすればよいかというご相談であれば、できうる限り協力させていただきたいと考えております。</p>			